



飯田副支部長(大23回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

第七回三翠化学会関東支部交流会報告

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

嶺護三翠化学会会長(大16回) 以下総勢三十五名が出席しました。

着任の挨拶 増田裕一

平成 28 年 1 月 1 日に生物圏生命科学専攻・生命機能化学講座・創薬化学教育研究分野の准教授に就任しました。大阪府茨木市で生まれ育ち、京都大学大学院農学研究科で博士号を取得しました(博士論文主査:入江一浩先生)。その後、京都大学大学院理学研究科で博士研究員として2年間勤めました。平成 23 年 5 月に東北大学大学院薬学研究科の助教に採用され、昨年 12 月まで研究・教育に従事しました。

現所属の創薬化学教育研究分野は、今年度からスタートした新しい研究室です。薬の分子が生体分子に結合する様子を原子レベルで解析し、より効果が高い薬を創ることを目標としています。学生時代に学んだ生物有機化学、博士研究員時代に習得した核磁気共鳴の技術、助教時代に身につけた有機合成と計算化学を巧みに融合させた「農芸化学的創薬研究」を展開する予定です。薬の分子を設計・合成し、その効果を試してみ、薬を創っていく楽しさを学生さんと共有していきたいと考えています。研究室の運営は稲垣穂先生(生理活性化学教育研究分野)と共同で行っており、研究室の仕事を担当するとともに、セミナーと一緒に行動するなど教育研究の面でも密に協力しています。

授業は、「創薬化学」「生命機能化学実験実習2」など、有機化学を用いて生命現象を理解し、応用する科目を担当します。学生さんに農芸化学に興味を持ってもらえるよう、しっかり準備して臨みます。私は駆け出しの准教授なので、未熟な点が多々あると思います。生物資源学研究科の発展に尽力する所存ですので、ご指導・ご鞭撻のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。



昭和五十九年に第一回総会が開催された三翠化学会関西支部は、平成一三年から、名称を支部総会から交流会に変更し、毎年開催を重ね、平成二六年には、おかげさまで支部創立三〇周年を迎えることができ、現在も活動を続けております。

第一部は関西支部総会です。冒頭に故熊澤先生はじめ、物故者に黙祷を捧げました。次いで岸田幹事(大36回)の司会の元、杉崎会長よりご挨拶があり、三翠化学会本部の現状と各支部

ともあり、皆さんの心に強く残ったのではないかと思います。

集合写真撮影の後、本日の長老である加藤先輩(大3回)の乾杯の発声で恒例の懇親会が始まりました。嶺護先生の講演内容に話題が盛り上がり、また皆さんの近況報告もあり、先輩後輩の年齢を越えて大いに歓談し二時間強の懇親会はあっという間に過ぎました。

最若手の園田さん(大41回)の締め、浅井副支部長(大19回)の指揮で「三翠応援歌」を大合唱し、次回の再会を約して交流会を終えました。

最後に、今回の交流会の出席者を紹介させていただきました。

嶺護幸英(大1)、加藤晃(大3)、吉野遷次(大6)、

協力を引き続きお願い申し上げます。また、谷中新支部長には、これから関西支部の活動の中心となり、この交流会の活性化に向け、先頭に立っていただくことになりませんが、幹事一同、新支部長をサポートし、今後も活動を続けていけるよう、気持ち新たにしております。

第二部は恒例の談話会で、古橋幹事の司会で、まき役員の改選が行われ、六年間重責を果たされた古橋支部長がこの総会をもって勇退され、新たに、谷中副支部長(大13回)が新支部長に選出されました。この三期六周年、支部の活動が円滑に進められたのは、古橋支部長の手腕の賜物であり、支部を牽引していただいた功績に感謝申し上げます。ともに、今後も幹事として、関西支部の活動へのご

活動状況及び機関誌「三翠化学」への協力の御礼についてお話しされました。その後、古橋支部長(大19回)からは平成二六年年度の活動報告、堀幹事(大28回)の会計報告、谷口幹事(大20回)からの会計監査報告が行われ、満場一致で承認されました。引き続き役員改選が行われ、六年間重責を果たされた古橋支部長がこの総会をもって勇退され、新たに、谷中副支部長(大13回)が新支部長に選出されました。この三期六周年、支部の活動が円滑に進められたのは、古橋支部長の手腕の賜物であり、支部を牽引していただいた功績に感謝申し上げます。ともに、今後も幹事として、関西支部の活動へのご

協力をお願い申し上げます。また、谷中新支部長には、これから関西支部の活動の中心となり、この交流会の活性化に向け、先頭に立っていただくことになりませんが、幹事一同、新支部長をサポートし、今後も活動を続けていけるよう、気持ち新たにしております。

第二部は恒例の談話会で、古橋幹事の司会で、まき役員の改選が行われ、六年間重責を果たされた古橋支部長がこの総会をもって勇退され、新たに、谷中副支部長(大13回)が新支部長に選出されました。この三期六周年、支部の活動が円滑に進められたのは、古橋支部長の手腕の賜物であり、支部を牽引していただいた功績に感謝申し上げます。ともに、今後も幹事として、関西支部の活動へのご

協力をお願い申し上げます。また、谷中新支部長には、これから関西支部の活動の中心となり、この交流会の活性化に向け、先頭に立っていただくことになりませんが、幹事一同、新支部長をサポートし、今後も活動を続けていけるよう、気持ち新たにしております。

第二部は恒例の談話会で、古橋幹事の司会で、まき役員の改選が行われ、六年間重責を果たされた古橋支部長がこの総会をもって勇退され、新たに、谷中副支部長(大13回)が新支部長に選出されました。この三期六周年、支部の活動が円滑に進められたのは、古橋支部長の手腕の賜物であり、支部を牽引していただいた功績に感謝申し上げます。ともに、今後も幹事として、関西支部の活動へのご

協力をお願い申し上げます。また、谷中新支部長には、これから関西支部の活動の中心となり、この交流会の活性化に向け、先頭に立っていただくことになりませんが、幹事一同、新支部長をサポートし、今後も活動を続けていけるよう、気持ち新たにしております。

第二部は恒例の談話会で、古橋幹事の司会で、まき役員の改選が行われ、六年間重責を果たされた古橋支部長がこの総会をもって勇退され、新たに、谷中副支部長(大13回)が新支部長に選出されました。この三期六周年、支部の活動が円滑に進められたのは、古橋支部長の手腕の賜物であり、支部を牽引していただいた功績に感謝申し上げます。ともに、今後も幹事として、関西支部の活動へのご

第十七回三翠化学会 関西支部交流会報告

活動状況及び機関誌「三翠化学」への協力の御礼についてお話しされました。その後、古橋支部長(大19回)からは平成二六年年度の活動報告、堀幹事(大28回)の会計報告、谷口幹事(大20回)からの会計監査報告が行われ、満場一致で承認されました。引き続き役員改選が行われ、六年間重責を果たされた古橋支部長がこの総会をもって勇退され、新たに、谷中副支部長(大13回)が新支部長に選出されました。この三期六周年、支部の活動が円滑に進められたのは、古橋支部長の手腕の賜物であり、支部を牽引していただいた功績に感謝申し上げます。ともに、今後も幹事として、関西支部の活動へのご

◆新分野紹介◆ 食品生物情報工学研究室

食品生物情報工学研究室は、平成二七年度の教員配置換えにより、資源循環型食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

と末原憲一郎(准教授)の二名です。ともに工学部化学工学科出身で、橋本は食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

◆新分野紹介◆ 食品生物情報工学研究室

食品生物情報工学研究室は、平成二七年度の教員配置換えにより、資源循環型食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

と末原憲一郎(准教授)の二名です。ともに工学部化学工学科出身で、橋本は食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

◆新分野紹介◆ 食品生物情報工学研究室

食品生物情報工学研究室は、平成二七年度の教員配置換えにより、資源循環型食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

と末原憲一郎(准教授)の二名です。ともに工学部化学工学科出身で、橋本は食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

◆新分野紹介◆ 食品生物情報工学研究室

食品生物情報工学研究室は、平成二七年度の教員配置換えにより、資源循環型食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

と末原憲一郎(准教授)の二名です。ともに工学部化学工学科出身で、橋本は食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

◆新分野紹介◆ 食品生物情報工学研究室

食品生物情報工学研究室は、平成二七年度の教員配置換えにより、資源循環型食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

と末原憲一郎(准教授)の二名です。ともに工学部化学工学科出身で、橋本は食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

◆新分野紹介◆ 食品生物情報工学研究室

食品生物情報工学研究室は、平成二七年度の教員配置換えにより、資源循環型食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

と末原憲一郎(准教授)の二名です。ともに工学部化学工学科出身で、橋本は食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

◆新分野紹介◆ 食品生物情報工学研究室

食品生物情報工学研究室は、平成二七年度の教員配置換えにより、資源循環型食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

と末原憲一郎(准教授)の二名です。ともに工学部化学工学科出身で、橋本は食品工学分野を、末原は生物工学分野をバックグラウンドとして教育研究をしております。そのあたりが農

生物化学研究室同門会開催のお知らせ

嶺護先生(米寿)、田口先生(古希)、奥村先生(還暦)をお祝いすると共に

日時:平成 28 年 10 月 15 日(土) 12 時頃受付開始

場所:アスト津 ホテルグリーンパーク津 (詳細は正式案内状にて)

なお、他研究室で参加希望の方は、 杉崎 TEL:090-1624-6160 まで

連絡は、東海支部長 酒井 TEL:080-1454-0133 まで、お気軽に電話下さい。 (吉田小百合 生物資源五回)

梅川逸人氏(修14回) 「化学企業における研究と開発」 元三洋化成工業(株) 伊藤哲雄氏(大21回) 最新の知見に触れ、三翠化学の同窓生と楽しく語り合う絶好の機会です。同級生をお誘いあわせの上、是非ご参加ください。

第一八回三翠化学会 関西支部交流会のご案内

日時 平成二八年二月 十二日(土) 午前十一時から

場所 ホテルクライトン 新大阪

談話会特別講師(予定) 「生物資源学研究科の機能強化を目指して」 三重大学生物資源学研究所長 生物資源学部長

東海支部会は年に四回、平日六時より名古屋市内で食事を開催しています。そのような年齢差でお話が弾むのかと思われるかも知れませんが、皆さんの話の面白いこと、やはりいろいろな経験をされた方のお話は本当に面白いです。今の時事ネタに対しても、それぞれの経験を交えて解釈、見解をご披露いただけるのはなかなかの光景です。

また、料理もバイキング形式となっておりますので、いろいろと食事制限がある方も自分の好きなものを好きなだけ選んでいただくことができます。誰にもお誘いしていません。誰もお誘いしていません。幹事はビールを皆さんにお勧めし、ジョッキで注文するだけです。もちろんウーロン茶でも何ら問題ありません。

近年では会社を卒業され、東海エリアに戻られ参加が可能な方も増えてきます。シニアの方は大歓迎です。現役で名古屋近郊にお勤めの方も是非ご参加ください。もちろん出張の